



和土小だより



児童数 男子 98名
女子 75名
総計 173名

発行責任者 校長 辻 美由紀



和土コミュニティ・スクール誕生

校長 辻 美由紀

生活の様々なことが変化した令和2年度。私達も「学校の新しい生活様式」によりやく慣れたところで、新しい春を迎えました。本日、4月8日、進級した子どもたちは期待に胸をふくらませ、きらきらと瞳を輝かせて登校してきました。1年生から6年生まで全ての学年が1学級、さくら学級2学級の合計8学級、新1年生34名を迎え、全校児童173名でのスタートです。

感染症の拡大も予断を許さない状況ではありますが、新たな教職員を迎え、和土っ子達とともに、新たな生活をスタートできることを嬉しく思っています。本校3年目となります校長の辻 美由紀（つじみゆき）でございます。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本年度は「和土小 4つのチャレンジ」を掲げ、新たな取組も始まります。楽しい気持ちでいっぱいです。その中の一つ「学校運営協議会」を設置しての和土コミュニティ・スクールは、これまでも地域や保護者の方のお力をたくさんいただいている本校らしさを大切に、地域や保護者の皆様と「和土で育つ、和土を担う」子ども達を共に育てていこう「共有(きょういく)」というものです。これまで以上に多くの方にご理解ご協力いただきたく、お願いいたします。

本年度も、心豊かなふれあいを大切にし、「未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成」を目指し、「明るい笑顔があふれる学校」づくりに向け、教職員一同、子ども達の安心・安全を最優先に力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、体調管理にご留意いただきお過ごしください。以下に、本年度の重点事項をお示しいたします。

令和3年度 <本年度の重点事項>

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

キーワード ○やさしい子 ○かしこい子 ○たくましい子
やさしさいっぱい 力いっぱい やる気いっぱい

目指す学校像 明るい笑顔があふれる学校

☆心豊かにふれあい、学び合う学校

「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業づくり

教科横断的な課題に対するカリキュラム・マネジメント

☆教師のやりがいと業務の効率化を考える持続可能な学校

校内業務改善プロジェクト(第2期)

キャリアに応じた指導力向上に向けた校内研修

☆保護者や地域と連携し、信頼される学校

学校運営協議会設置のコミュニティ・スクール

和土小学校 4つのチャレンジ

- 1 さいたま市 GIGA スクール**
・一人一台端末を活用
- 2 コミュニティ・スクール**
・家庭、地域と“共有”
- 3 STEAMS 教育・SDGsへの対応**
・今日的な課題への取組
- 4 教科担任制 ***
・高学年での導入

*さいたま市では、令和5年度より、すべての小学校において高学年「教科担任制」を導入することとしています。本校では、第6学年で多くの先生方と出会えること、専門的な指導を充実させることをねらいとして、いくつかの教科で試行します。